

ホームページアドレス
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/
☎=問い合わせ先
☎内=内線番号
◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎21111
◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎32111
◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎462111
◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎342111

募集

社会福祉協議会職員採用試験

- 職種・採用予定人員 看護師（准看護師を除く） または保健師 5人程度
- 資格 昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方で、看護師（准看護師を除く）または保健師の資格を有する方（取得見込みの方も含む）
- 試験方法 第一次試験Ⅱ一般教養試験 第二次試験Ⅱ論文および面接
- 試験日 12月2日(日)

- 試験会場 中央老人福祉センター「白寿園」(北中川原)
- 申込受付期限 11月8日(木)まで
- ※詳しくはお問い合わせください。
- ☎社会福祉協議会 ☎21159

パソコン教室

《昼間入門講座》

- 日時 11月26日(月)～12月21日(金) (毎週月・水・金曜日) / 午前9時～正午
- 会場 市産業プラザ人材育成センター(中田)
- 受講料 1万円
- 定員 20人(先着順)
- 申込開始 10月29日(月)から
- 受付時間 午前9時～午後5時 ※平日のみ
- 申込方法 受講料を持参し、センター窓口へ直接お申し込みください。
- ☎同センター ☎23512

あったか介護功労者

市では、100歳以上の高齢者を在宅で1年以上介護されている方や高齢福祉の模範となる方を公募し表彰します。

放置自転車の一斉撤去

10月12日(金)から14日(日)までの3日間、市内全域に放置されている自転車の一斉撤去を町内会単位で実施しますのでご協力をお願いします。
☎本庁舎生活環境課 内2164

中央公民館習作展

中央公民館を利用しているクラブが日ごろの成果を発表します。
●日時 10月25日(木)～28日(日) / 午前9時～午後5時 ※初日は午前10時から、最終日は午後3時まで
●会場 マイタウン白河(本町)

都市再生整備計画の事後評価原案パブリックコメント

市では、都市再生整備計画(平成20年度～平成24年度)を策定し、白河駅周辺の整備に取り組んできました。これまでの成果等を検証する事後評価の原案を策定しましたので、市民の皆さんからのご意見を募集します。
●募集期限 10月9日(火)～22日(月)
※応募方法などは、市ホームページをご覧ください。ただか、お問い合わせください(資料は本庁舎まちづくり推進課で閲覧できます)。
☎本庁舎まちづくり推進課 内2744

市民総合美術展覧会

- 日時 10月17日(水)～21日(日) / 午前10時～午後6時 ※最終日は午後3時まで
- 会場 マイタウン白河(本町)

物品購入等・役務の提供入札参加資格審査申請

市では、平成25・26年度の物品購入等・役務の提供入札参加資格審査の申請を受け付けます。
●期間 11月1日(木)～12月28日(金)(平日のみ)

- 入場料 無料
- ☎中央公民館 ☎233810

- 申請用紙 市ホームページから取得してください。
- 提出方法 市内業者は郵送または持参、市外業者は郵送で、本庁舎財政課(3階)に提出してください(郵送の場合は、12月28日消印有効)。
- A4サイズのファイルにとじ、返信用封筒(80円切手貼付)を添えて提出してください。
- ※土木工事や水道事業に係る物品購入等・役務の提供入札参加資格審査申請は、一括して財政課で受け付けます。
- ☎本庁舎財政課 内2335

- 試験会場 中央老人福祉センター「白寿園」(北中川原)
- 申込受付期限 11月8日(木)まで
- ※詳しくはお問い合わせください。
- ☎社会福祉協議会 ☎21159

農業経営者海外派遣研修生

- 派遣国 アメリカ合衆国
- 期間 平成25年1月20日(日)～31日(木)
- 資格要件 県内に居住し、農業に従事する20歳以上の方
- 申込期限 10月26日(金)まで
- 申し込み・問い合わせ先 福島県国際農友会事務局 ☎024-524-1201

案内

行政相談週間

10月15日から21日までは、「行政相談週間」です。行政相談委員は、総務大臣から委嘱され、行政機関や特殊法人などの仕事に関して、苦情や困りごと・要望などの相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。
相談週間中には、「特設行政

- 終日は午後3時まで
- 会場 マイタウン白河(本町)

- 《出品する作品を募集します》
- 出品資格 高校生以上で本市および近隣町村の在住者または出身者
- 作品規格 ▼日本画・洋画 6号～50号 ▼彫塑 等身大以内 ▼工芸 制限なし ▼書 縦24cm×横18cm以内 ▼写真 A4以上半切まで
- ※市内において未発表および市外の公募展において受賞したものでないもの
- 出品料 ▼一般 1,000円 ▼高校生 500円
- (1部門につき1人2点まで)
- 作品搬入日時 10月14日(日) / 午前10時～午後5時
- 作品搬出日時 10月21日(日) / 午後3時～5時
- ☎本庁舎生涯学習スポーツ課 内2384

ひきこもり講演会

- 日時 10月24日(水) / 午後1時30分から ※入場無料
- 会場 県南保健福祉事務所(郭内)
- 内容 ▼講演「当事者から

特定健診を受けましょう

10月31日(木)まで、国民健康保険に加入する40歳以上の方は、指定の医療機関で個別検診を受けることができます。受診券を紛失した場合は再交付できますので、ご連絡ください。
なお、通院治療中の方も個別検診の対象となります。受診の要否については、主治医にご相談ください。
個別検診は、各医療機関に直接お申し込みください。
☎本庁舎国保年金課 内2176

相談所」を開設します。相談は無料で、秘密は厳守します。
●日時 10月15日(月) / 午後1時～3時

- 場所 本庁舎地下第1会議室
- 行政相談委員
- ▼内田宜枝(郭内51) ☎233
- ▼中村周常(本町26) ☎234
- ▼鈴木賢秀(表郷番沢字原11) ☎3420
- ▼内藤直方(大信下小屋字西宿25) ☎462547
- ▼水野谷正明(東栃本字市倉22) ☎3235
- ※自宅等で相談にも応じます。
- ☎本庁舎総務課 内2313 / 各庁舎総務課 表郷 ☎2111 大信 ☎462111 東 ☎342111

サンライズひがしフェスティバル2012

- 日時 11月3日(祝) / 午前10時～午後3時30分
- 会場 きつねうち温泉(東釜子)
- 内容 五合飯早食い大会、日本一に挑戦! シリーズ「焼きおにぎり」、みちのくボンガーズショーなど
- ☎サンライズひがしフェスティバル実行委員会事務局(東庁舎事業課内) ☎342115

くらしの白河文化遺産めぐり

- 《スタンプリー》
- 日時 10月27日(土)～11月4日(日) / 午前10時～午後3時
- 内容 すべてのスタンプを集めた方に賞品プレゼント(先着100人)
- 《ツアー》
- 日時 10月27日(土) / 午前9時30分～午後2時30分
- 定員 ▼お寺巡りコース 20人 ▼戊辰巡りコース 20人 ※要予約(先着順)
- 参加料 500円
- ☎本庁舎まちづくり推進課 内2743

案内

県民手帳・県勢要覧 予約受付中

▽県民手帳 (横野版・カレン
ター版) 各500円
▽県勢要覧 1,500円
●申込期限 10月31日(水)まで
●申込先 本庁舎企画政策課、
各庁舎総務課、各行政センター
●本庁舎企画政策課 内2327

心の健康セミナー

●日時 10月22日(月)／午後2
時～4時
●会場 市立図書館中会議室

(道場小路)
●内容 ▽講演 「元気になる睡眠の話」▽講師 東邦大学看護学部 尾崎章子教授
●定員 60人(先着順)
●申込期限 10月15日(月)まで
●申し込み・問い合わせ先 県南保健福祉事務所 ☎25649

己負担額に応じた金額を医療機関等でお支払いください。
●本庁舎国保年金課 内2175
消防サイレン吹鳴
市消防団秋季検閲のため、10月28日(日)午前7時より、消防サイレンを吹鳴します。火災とお間違えのないようご注意ください。
●本庁舎生活環境課 内2166

時30分～4時
●会場 ホテルサンルート白河(新白河駅前)
●内容 「おっぱいQ&A」
島田菜穂子先生(ピンクリボンプレストケアクリニックス表参道院長)が乳がんに関する質問にお答えします。
●定員 100人(入場無料)
●しらかわピンクリボンのか ☎7595

合同販売イベント「直売加工の仲間ネット県南」

原発事故による風評を払拭するため、安全・安心な農産物および加工品を販売します。
●日時 10月21日(日)／午前10時～午後3時30分
●会場 J R白河駅前イベント広場駐車場
●県南農林事務所 ☎1562

住田裕子氏講演会

●日時 10月23日(火)／午後2時～3時30分
●会場 ホテルサンルート白河(新白河駅前)

●内容 ▽講演 「変わりゆく社会の中で守りたいいのちと心」▽講師 弁護士 住田裕子氏
※入場は無料ですが、整理券が必要です。
●申し込み・問い合わせ先 (社)白河法人会 ☎2160

白河医師会健康スポーツ医学研修会

●参加料 500円
●定員 20人(事前申込必要)
●申し込み・問い合わせ先 大統寺 ☎22723

まちかど伝言板

しらかわピンクリボンのかフォーラム2012

●日時 10月28日(日)／午後2時～4時

ヒールヨガ&座禅体験会

●日時 10月13日(土)／午後2時から
●会場 大統寺(馬町)

農業委員会一般選挙

〈一般選挙〉

●投票日 10月28日(日)
●告示日 10月21日(日)
●投票時間 午前7時～午後6時
●選挙すべき委員の定数
▷第1選挙区(白河地域)12人 ▷第2選挙区(表郷地域)6人 ▷第3選挙区(大信地域)6人 ▷第4選挙区(東地域)6人
●立候補届出
●受付日時 10月21日(日)／午前8時30分～午後5時
●受付場所 本庁舎正庁(5階)
●投票できる方
農業委員会委員選挙人名簿に登録されていて、投票日に本市に住所があり、次の要件を満たす方
●年齢 平成4年4月1日以前に生まれた方
●住所 選挙が行われる区域に住所を有している方
●耕作 次のいずれかに該当する方
①10アール以上の農地につき耕作の業務を営む方
②①の同居の親族または配偶者で、年間おおむね60日以上耕作に従事していると農業委員会が認めた方
③10アール以上の農地につき耕作の業務を営む農業生産法人の組合員や社員、株主で、年間おおむね60日以上耕作に従事していると農業委員会が認めた方
※入場券は、告示日の翌日以降に送付します(無投票の場合は送付しません)。都合により投票日に投票できない方は、期日前投票や不在者投票ができます。
●本庁舎選挙管理委員会 内2510



市長の
手裡え帖
白河市長
鈴木 和夫

『領土を守るとは』

日本近海の波が高くなってきた。韓国大統領の竹島上陸は、国内での不人気を回復するための、思慮に欠ける行動。ここは感情的にならず、論理的に国際司法の場で解決するのが得策。日韓は経済・文化での依存、交流が格段進み、よき隣人になる条件ができてつつある。両国は昭和40年の条約で決着を図る約束をしている。日本は、ここに盛り込まれなかったものを、河野談話という形で誠意を示している。慰安婦や植民地支配のことを蒸し返して、この先得るものがあるのだろうか。

厄介なのは尖閣。日本が実効支配していることを中国は容認してきた。ところが、海底に資源のあることが分かったと、高を有権を主張。日本は正当性があると、高をくくってはいけない。中国は不利なことを承知の上で既成事実を積み上げようと、その様子を世界に発信している。事を荒立てたくないあまり、穏便な対応に終始すると術中にはまる。「長年、日本は強い意思を示さなかった。領有権があると考えていない証拠」とくるに相違ない。中国はあれほど大きいのにと思うな。巨大な人口、砂漠も抱え、内陸は貧しい。海洋資源と米国に対峙する海上防衛ラインは、喉から手が出るほど欲しい。中国は5千年来、王朝が激しい戦いを繰り返し、北方民族の支配も受けた。権謀術数、外交のしたたかさにおいて、和の国日

本はひけをとる。しかも、恐ろしく長い時間をかけ実をとりにくる。油断は禁物。

勿論、血を流すことは避ける。戦う意思を秘め毅然たる態度で臨みつつも、武力は抑止力に使うべき。全ての力を注ぎ、「静かなる戦い」のうちに事を進めることが大事。「力」とは何か。英米をカードに、日露戦争を終結に図ったような外交。追従を許さない高い技術。整った社会保障や教育制度。辛抱強く勤勉な国民性等。いわゆるスマートパワーだ。政治・経済の指導者の資質もこれに入る。

英国の3人を思い浮かべろ。1人はチャールズ。第2次大戦時の首相。短軀・猪首にロングハットと葉巻。ドイツの空襲に耐え、反転攻勢の機をうかがう。「この試験のために私の人生は準備されていた」と、強い信念と老練さで国をまとめる。中立をとっていた米國を巻き込み、ソ連を引き込む練達の外交でドイツを追い詰める。勝敗の行方が決まると、一転戦後の敵はソ連とみとり、いち早く世界戦略を練る。ブルドックのような愛嬌のある顔に、鋼の意思と研ぎ澄まされた刃を秘めていた。

もう1人は国王ジョージ6世。実兄が王冠より恋を選び、1年足らずで退位。心の準備もないまま、突然お鉢が回ってきた。しかも内向的で吃音症に苦しんでいた。重圧に泣いたという。しかし、言語療法士の献身と必死の努力で克服。ドイツに宣戦布告する際のスピーチは見事だった。地下壕に身をひそめ、不安におびえる国民を励ました。真面目な人柄からほとばしる魂の言葉。

は、ここにあるのかもしれない。偉大な君主と首相を持った英国は幸運だった。

もう1人は「鉄の女」サッチャー。英国再建のため、小さい政府と規制緩和・国有企業の民営化等に大鉈を振るった。改革の評価は分かれるが、経済の再生と国民の誇りを取り戻したことは間違いない。不評だった株が急上昇したのは、30年前のフォークランド紛争。突然、領有権を主張するアルゼンチン軍が占拠。サッチャーは間髪を入れず、南米大陸の南端に軍隊の派遣を決定。多くの犠牲を払いながらも2か月で奪還。女性宰相は「人命に代えてでも英国領土を守らなければならぬ。なぜなら、国際法が力の行使に打ち勝たなければならぬからだ」と述べた。はやての如く速い決断と鬼神の如き気概。チャールズの前任者チェンバレンがヒトラーと事を構えるのをためらい、ドイツの暴走を許してしまった苦い記憶がよぎったのかもしれない。サッチャーは「斜陽の帝国」と呼ばれるのを恥とし、威信回復に全てを捧げた。

領土問題は人を熱くするが、肝心の守るべき領土とは何かを考えたい。それは国土のみを意味しない。地域共同体や伝統・文化であり、美意識である。翻って福島はどうか。国土の一部から、まだ6万もの人が故郷を追われている。復興への形はできつつあるが、最も大事な国の意思を感じない。「福島の再生なくして日本の復興なし」を何度聞いたことか。そのたびに虚ろになる。情が伝わらない。言葉に難のあったジョージ6世と総理、どちらが雄弁か。外交は内政の延長。福島を守れずして、竹島・尖閣を領有できるのだろうか。